

# 鳥取縣公報

第千八十五號

昭和十四年十一月二十八日

本書ノ大キサ國定規格A5判

## 縣令

◆鳥取縣令第四十八號

昭和八年六月鳥取縣令第十八號穀物検査規則中左ノ通改正ス

昭和十四年十一月二十八日

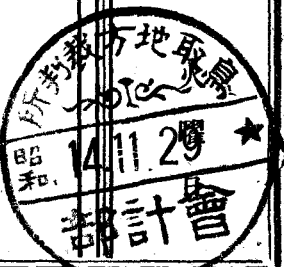
鳥取縣知事 副 見 喬 雄

第十五條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十五條ノ二 酒造用ニ供スル玄米ニシテ生産検査又ハ入庫検査ヲ受ケタルモノニハ其ノ票箋ニ移出検査ヲ受ケタルモノニハ其ノ包装面ニ左ノ酒米證印ヲ押捺ス

酒 米 證 印 ( 雛 形 )

サケ



鳥取縣公報 每週日發行 (休日ニ當ル) 昭和十四年十一月廿八日 (昭和四年四月十五日) 第三種郵便物認可 一

包裝ニ用フルモノ	縱	九、一 糶	肉色	青
	横	六、一 糶	肉色	
	肉幅	〇、九 糶	肉色	
	縦	二、七 糶	肉色	紫
票箋ニ用フルモノ	横	一、五 糶	肉色	紫

前項ノ規定ニ依ル酒米證印ノ押捺ヲ受ケントスル者ハ生産年度、品種、數量、現品所在地、仕向先ヲ具シタル酒米證印押捺申請書ニ用途ノ證明書類ヲ添附シ最寄農産物検査所出張所又ハ同派出張所ニ之ヲ提出スベシ

第十九條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ  
 第十九條ノ二、第十五條ノ二ノ規定ニ依リ酒米證印ノ押捺シアル玄米ヲ特別ノ事由ニ依リ用途ヲ變更シテ受渡又ハ移出セントスル者ハ其ノ事由、數量、現品所在地、仕向先ヲ具シ最寄農産物検査所出張所又ハ同派出所ニ届出デ酒米證印ノ抹消ヲ受クベシ  
 第二十七條中「記號印」ノ下ニ「酒米證印」ヲ加フ  
 第二十九條中「又ハ記號印」ヲ「記號印又ハ酒米證印」ニ改ム  
 第三十六條第一號中「第十九條」ノ下ニ「第十九條ノ二」ヲ加ヘ同條第二號ノ次ニ「三不正ノ手段ヲ以テ酒米證印ノ押捺ヲ受ケタル者」ヲ加フ

附 則  
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 訓 令

◆鳥取縣訓令甲第二十一號

農 産 物 檢 査 所 長

昭和八年六月鳥取縣訓令甲第九號穀物検査規則施行手續中左ノ通改正ス

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

昭和十四年十一月二十八日

第十條ノ次ニ左ノ一條ヲ加フ

第十條ノ二 規則第十九條ノ二ノ届出デアリタルトキハ移出検査済ノモノニ在リテハ、前條第三項ノ記號ヲ以テ入庫、生産検査済ノモノニ在リテハ農産物検査吏員ノ認印ヲ以テ抹消スベシ

附 則  
 本令ハ公布ノ日ヨリ之ヲ施行ス

### 告 示

◆鳥取縣告示第七百三十八號

日野郡畜産組合ニ對シ左ノ通上菅臨時牛馬家畜市場開設ノ件十一月十七日附許可セリ  
 昭和十四年十一月二十八日

鳥取縣知事 副 見 雄

- 一 市場ノ名稱 上菅臨時牛馬家畜市場
- 二 位 置 日野郡黒坂町大字上菅  
字荒神石ノ上道上エ一、一八五番地
- 三 開設者氏名 日野郡畜産組合
- 四 開設ノ日時 自昭和十四年十二月二日三日間  
至昭和十四年十二月三日間
- 五 取扱ノ家畜ノ種類 牛・馬
- 六 家畜ノ賣買交換停止區域 日野郡根雨町 二部村 大宮村 山上村 石見村
- 七 家畜ノ賣買交換停止期間 市場開催日及其ノ開催日前後各一日間

◆鳥取縣告示第七百三十九號

東伯郡畜産組合ニ對シ左ノ通羽田井臨時牛馬家畜市場開設ノ件十一月二十日附許可セリ  
昭和十四年十一月二十八日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

- 一 市場ノ名稱 羽田井臨時牛馬家畜市場
- 二 位 置 東伯郡上中山村大字羽田井四百十六番地
- 三 開設者氏名 東伯郡畜産組合
- 四 開設ノ日時 昭和十四年十一月二十八日ノ一日間
- 五 取扱家畜ノ種類 牛・馬
- 六 家畜ノ賣買交換停止區域 東伯郡下中山村 逢坂村 以西村 安田村

七 家畜ノ賣買交換停止期間 市場開催日及其ノ開催日ノ前後各一日間

◆鳥取縣告示第七百四十號

健康保險法施行規則第二十三條ニ依リ交付シタル被保險者證中左ノモノハ之ヲ無効トス

昭和十四年十一月二十八日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

被保險者證記號番號	被保險者氏名	工場事業場又ハ事務所所在地並名稱	無効トナリタル被保險者證交付年月日	無効トナリタル年月日	備考
八には 二二	柴田 務	八頭郡丹比村日田・日本電力株式會社第一八東發電所	一一、三、五	一四、一一、二三	
米いは 一六五	尾原 秀春	米子市祇園町二丁目株式會社 石黒造船所	一四、六、二	一四、一〇、二八	
同 五三	山根 梅義	同	一一、六、一	一四、九、二〇	
同 一三五	梅林 晴壽	同	一四、五、一〇	一四、七、二六	
同 一六四	宮脇 敏雄	同	一四、六、一	一四、七、二三	

鳥取縣告示第七百四十一號

市街地建築物法施行細則第二十五條ニ依リ左ノ通假設建築物建築ノ件許可セリ  
昭和十四年十一月二十八日

鳥取縣知事 副 見 喬 雄

一 建築主ノ住所氏名

米子市祇園町二丁目二〇二番地  
株式會社石黒造船所

社長 石黒茂一郎

一 建築物ノ所在地

町二丁目一〇八番地

一 用途

造船工場附屬製材工場

一 構造種別及棟數

木造屋根瓦葺二階建一棟

一 建築物ノ面積

建築面積 二二八、七七三平方米  
突出セル部分 一九、三二五平方米

一 命 令 事 項

- 一 本建築物ノ存續期間ハ都市計畫事業實施迄トス
- 一 前項ノ存續期限滿了ノ時ハ都市計畫事業實施者ノ指定スル期日内ニ無償ニテ本建築物ヲ除却スベシ
- 一 本建築物ヲ他人ニ讓渡シタル場合ハ七日以内ニ届出ツベシ
- 一 知事必要アリト認ムルトキハ本命令書ノ條項ヲ増減若ハ變更スルコトアルベシ

正 誤

昭和十四年十一月二十四日鳥取縣公報第千八百四號鳥取縣「訓令第二十號」ハ「訓令甲第二十號」ノ誤植ニ付訂正ス

昭和十四年十一月十七日附鳥取縣告示第七百二十一號日野郡畜産組合長任期滿了ニ付選舉ノ結果日野郡阿毘緣村木村利太郎選任セラレタルヲ以テ「月 日附」認可セリトアルハ「十一月十三日附」ノ相違ニ付訂正ス

昭和十四年十一月二十一日鳥取縣公報第千八百三號鳥取縣令「第四十六號」ハ「第四十七號」ノ誤植ニ付訂正ス

# 通牒

發時第九五號

昭和十四年十一月二十一日

市 町 村 長 殿 總 務 部 長

十二月ノ興亞奉公日  
強調事項ニ關スル件

興亞奉公日ニ關シテハ毎月夫々地方ノ實情ニ應シ適當ナルモノヲ定メ實踐セラレツツアルコトト存シ候處來ル十二月ハ全國的ニ經濟強調運動ヲ展開セラルルコトナリ本縣ニ於テモ之ニ順應シ全期間ヲ通シ夫々強調週間ヲ設ケ第一週ヲ物資活用週間トシ實踐項目ヲ定メ居リ候ニ付テハ市町村ニ於テハ各方面ト協議ノ上右ノ內適當ナル項目ヲ選ブト共ニ十二月一日物資愛用ヲ目的トシテ實施セラルル防火宣傳ヲモ加味シタル實踐項目ヲ定メ實踐相成様致度此段及通牒候

受耕第六三號

昭和十四年十一月二十二日

市 町 村 長 殿 經 濟 部 長

早 害 對 策 應 急 施 設 耕 地 事 業  
補 助 ニ 關 ス ル 件

本年ノ早魃ニ因ル早害地ニ於テ特ニ急施ヲ要スル耕地關係事業施行者ニ對シ別紙補助取扱要項ニ依リ補助セラルル事ト相感候條施行者へ通達方可然御取計相成度依命此段及通牒候也

(別 紙 省 略)

發統第四二八號

昭和十四年十一月二十四日

市 町 村 長 殿 總 務 部 長

昭 和 十 四 年 米 實 收 高  
調 査 報 告 ニ 關 ス ル 件

首題ノ件ニ關シテハ愈々收穫ノ時期ニ相成夫々御手配中ノコトト存候へ共本調査ハ米穀政策等ノ基礎資料トナルベキ最モ重要ナル使命ヲ有スルモノニ有之其ノ結果ハ各方面ヨリ注視セラレ殊ニ現下ノ米穀事情ニ鑑ミ重要性一層大ナル次第ニ有之候處本年ハ未曾有ノ長期早魃ニ依リ早害地帯ニ在リ



彙報

市町村吏員異動

異動年月日	事由	市町村名	職名	氏名
昭和十四年六月十三日	辭任	東伯郡上北條村	助役	沖田勝治
昭和十四年六月十六日	就任	同	同	山本金藏
昭和十四年六月二十一日	再任	米子市	市長	正七位勳五等尾常彦
昭和十四年七月十日	辭任	八頭郡八上村	收入役	林則光
昭和十四年七月十五日	同	同	助役	田中幸美
昭和十四年七月二十八日	就任	同	收入役	田中萬壽太
昭和十四年八月五日	同	同	助役	市村茂八
昭和十四年七月二十九日	辭任	八頭郡八東村	村長	加藤益藏

昭和十四年七月三十日	就任	同	同	花木繁藏
昭和十四年七月三十一日	再任	同	助役	小畑定雄
昭和十四年八月六日	再任	岩美郡成器村	役入役	土橋庄吉
昭和十四年八月七日	辭任	八頭郡八上村	村長	松田定吉
昭和十四年八月十一日	就任	同	同	倉信隆藏
昭和十四年八月二十五日	同	東伯郡三朝村	助役	松原清正
昭和十四年八月二十六日	再任	岩美郡成器村	村長	井戸垣周藏
昭和十四年八月三十一日	辭任	岩美郡東村	同	寺谷純一
同	同	八頭郡丹比村	助役	杉原仙一
昭和十四年九月一日	就任	氣高郡神戸村	同	宇治田扁治
同	辭任	岩美郡倉田村	村長	西尾治兵衛
昭和十四年九月五日	同	氣高郡吉岡村	同	宮野正一

同	同	東伯郡倉吉町	町長	近池利勝
昭和十四年九月六日	同	日野郡阿毘綠村	村長	木動八等村利太郎
昭和十四年九月六日	再任	日野郡江尾村	助役	生田和憲
同	同	同	收入役	上原八藏
同	同	八頭郡西郷村	村長	坂勳六等本頼藏
同	就任	日野郡石見村	同	喜美田國一
昭和十四年九月九日	辭任	西伯郡賀野村	同	中村辰雄
昭和十四年九月八日	再任	八頭郡若櫻町	收入役	小倉敏道
昭和十四年九月十三日	同	同	助役	茗荷邦雄
同	同	岩美郡蒲生村	村長	高勳六等功六級垣鹿重郎
昭和十四年九月十四日	就任	西伯郡光徳村	收入役	角田惣十郎
昭和十四年九月十六日	同	八頭郡丹比村	助役	藏田吉雄

昭和十四年九月十五日	再任	西伯郡宇田川村	收入役	森田雅義
昭和十四年九月十八日	辭任	岩美郡大岩村	助役	石河四郎
昭和十四年九月二十四日	就任	氣高郡吉岡村	村長	宮野正一
昭和十四年九月二十八日	同	日野郡阿毘綠村	同	木動八等村利太郎
同	辭任	八頭郡河原町	町長	谷勳七等口好藏
昭和十四年九月二十九日	就任	氣高郡湖山村	村長	田中道夫
昭和十四年九月三十日	就任	氣高郡大正村	助役	前田光春
昭和十四年十月六日	再任	東伯郡倉吉町	町長	近池利勝
昭和十四年十月七日	同	岩美郡東村	村長	寺谷純一
昭和十四年十月十一日	辭任	東伯郡三朝村	同	岡本由治
同	就任	同	同	藤井宗正
昭和十四年十月十二日	再任	八頭郡河原町	町長	谷勳七等口好藏



昭和十四年十月十五日	辭任	西伯郡 御來屋町	助役	角田 九郎
昭和十四年六月十二日	同	八頭郡 隼村	收入役	佐々木 匡人
昭和十四年十月十六日	就任	八頭郡 隼村	收入役	木下 男
昭和十四年十月十四日	再任	氣高郡 勝部村	同	大田 正平
昭和十四年十月十七日	同	日野郡 大宮村	同	井上 揚三
昭和十四年十月十七日	辭任	氣高郡 豊實村	村長	徳田 常規
昭和十四年十月十八日	同	東伯郡 小鹿村	同	米原 清十郎
昭和十四年十月二十二日	就任	同	同	朝倉 宇平
昭和十四年十月二十一日	同	氣高郡 豊實村	同	繩田 源太郎
昭和十四年十月二十二日	再任	東伯郡 小鹿村	助役	朝倉 宇平

行 旅 死 亡 人

- 一 取扱者 高知縣高岡郡久禮町長
- 一 本籍、住所、氏名、年齢等不詳ナルモ推定五十年位男
- 一 死後三十日位
- 一 所持品

木綿編ネル着物一枚、木綿鼠色メリヤスシャツ二枚、全上ズボン二枚、木綿白夏物シャツ五枚、木綿黒色編給二枚、木綿黒色一重着物三枚、黒セル着物二枚、木綿模様付風呂敷四枚、木綿白腰巻一枚、夏バナマ帽子一箇、麻繩長サ四尺位(頸繩ニ用ヒシモノ)一筋、木綿黒帯一筋、竹皮草履一足、萬年筆一本、便箋一冊、封筒四枚、西洋手拭一筋、セルロイド石鹼入一個、石鹼一個、布財布一個。現金貳圓七拾九錢、右外大阪朝日新聞八月二十六日付ノ紙片ニテ衣類ヲ包ミアリタルヲ以テ八月二十六日以後ノ死者ト思料セラ

右十月十一日當町焼坂舊縣道下側國有林内ニ於テ縊死頭部ハ黄色ノ骨ニシテ他ハ腐爛ス死後三十日位屍体ハ檢視ノ上町有墓地ニ假埋葬セリ

右心當リノ向ハ直接當該町長宛照會相成度

行 旅 死 亡 人

- 一 取扱者 岡山縣苫田郡香々美村長
- 一 住所、居所、氏名、不詳 男
- 一 年齢 六十七、八歳位、身長一、六〇米位、体格瘦タル方

顔長キ方、色黒キ方、目、口、耳常体、頭髮丸刈白髪、着衣木綿緋單衣、木綿縦編單衣、羅紗茶褐厚司、國防色ズボン各一枚ヲ着ス、所持品ナシ

特徴左上臍部内側ニ「一八十」ノ刺青アリ、前上齒二本ナシ

右本年十月二十二日午前十時頃本村大字寺和田字岩瀧八百參拾七番地ノ壹ニ於テ倒死致居候ニ付假埋葬取計置候條心當リノ者ハ當役場ニ申出ベシ

右心當リノ向ハ直接當該村長宛照會相成度